

いきいき農業高校 第17回

北海道士幌高等学校



校舎と東大雪山系ヌプカウシヌプリ

一 学校の沿革 について

北海道士幌高等学校は昭和二五年に北海道川西農業高等学校士幌分校として開校し、令和二年度には開校から七〇周年の節目を迎えました。地域の農業や社会・経済を支える人材の育成をめざして定時制課程農業科（昼間定時制）としてスタートし、昭和五〇年には現在のキャンパスとなる士幌高原へと移転しました。平成一四年度には、農業に対する新しい知識や技術を身に付けるため、現

在のアグリビジネス科と、食品加工のスペシャリスト養成の場としてフードシステム科への学科転換を行いました。道内屈指の衛生基準を満たす食品加工施設を併設しており、先駆的な農業教育を行っています。校訓である「人に対しても、物に対しても謙虚な社会人となろう」から、農業生産や食品加工技術を通して豊かな人間性を育み、謙虚な人格の育成を主眼に置いた教育活動を行っています。

二 士幌町について

士幌町は北海道十勝の北部に位置し、基幹産業は特産品でもあるジャガイモや小麦、しほろ牛が有名で大規模な畑作と酪農が展開される北海道を代表する農業地帯です。自動運転トラクタをはじめ先進的な農業にもいち早く取り組み、大規模な農業経営が行われています。

三 特色ある学習内容

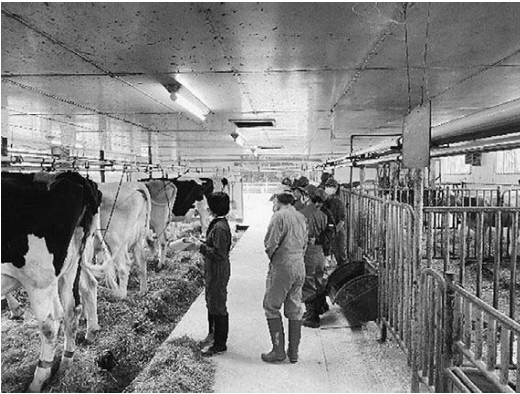
(二) アグリビジネス科

本校はニンニク、ニンジン、ジャガイモ、コムギの四品目でGLOBALG.A.P. 認証を取得しています。この認証によって適正な農業経営管理が確立され、



GAP 審査の様子

品質の高い農作物を生産することができます。世界基準の農業生産工程管理が実践でき、世界へと目を向けた農業教育に取り組むことができます。また、アニマルウェルフェア認証を乳牛で取得しており、家畜福祉に配慮した生産活動を行っています。これらを支えるため、スマート農業にも先駆的に取り組み、農場には eikakashii と呼ばれるクラウド



アニマルウェルフェア認証審査

型気象観測装置を備え付けており、リアルタイムで気温や土壌水分などを確認しています。収集したデータは農業情報処理の授業で活用したり、校舎内のモニターで常時確認することができます。また、ドローンを活用した授業では、農場の僅かな高低差や土壌の状況などの調査を行っています。適切な施肥管理や収量予測などを行っています。これらの研究成果は日本土壌



ドローンを用いた実習

肥料学会で発表し、高校生部門で優秀賞を獲得しました。自動操舵トラクタも今後導入されることから、より近代的で幅広い農業の知識を身に付けた、地域の農業を支える人材育成を行っていきます。

(二) フードシステム科

本校敷地内に大型食品加工施設があり、



微生物迅速検査システムの導入

道内屈指の規模と設備を誇っています。農産加工、乳加工、肉加工の三施設の他に、近代的な検査室を有し、道内二例目となる微生物迅速検査システムなども導入されています。ヨーグルト、ソーセージ、どら焼きで北海道HACCP認証を取得しており、その他の製品においても、HACCPに準じたシステムで加工生産しています。衛生管理などもマニュアル



ふるさと納税用のアイスクリーム製造

化しており、安全で安心な食品生産を行う教育を実践しています。土幌高校の乳牛から生産した牛乳を用いて、アイスクリームを製造し、土幌町のふるさと納税の返礼品として人気があり、高校生自らが地域貢献活動を中心となって取り組んでいます。また、地域からの共同研究に取り組んでおり、地域で試験的に栽培されているキクイモについて、その健康効



新商品の販売

果に着目した新商品を開発し、道の駅での販売を通してマーケティング学習にも取り組んでいます。

(三) 志プロジェクト

本校の農業クラブでは、「志プロジェクト」という独自の取組を行っています。この取組は生徒の夢や想いを形にするため、自らが宣言し、それを審査し認定することで「志」そのものを認めようという取組です。認証されるとバッジが授与され、学年によってシルバー、ゴールドとランクアップしていきます。この思いを集約したブランドブックは様々な場面で配布し、出身中学校でも大きく評価されています。自主的に志を持った生徒が集まった「志lab」では、地域の生産者や企業、行政と一体となった商品を開発し、道の駅では人気商品となっています。

す。また、この取組はかねてより交流があるキルギスの農業カレッジでも紹介され、現地とオンラインで結び、日本の高校生のデザインで、キルギスの羊毛フェルトを生産し、輸入しました。これを道の駅でも販売し好評を得ました。



羊毛フェルトの販売

四 おわりに

士幌高校は、市街地より一〇km離れた高原に位置しています。広大なキャンパスで先駆的な取組を実践しています。士幌町は農村ユートピア構想を掲げ、地域を豊かにするため、かつての偉人が先進的に取り組んできた土地柄です。その精神を士幌高校生が受け継ぎ、継承していく使命が士幌高校にあります。

∴ ∴ ∴

執筆・写真提供は、中野泰弘教諭にご担当いただきました。